

こんにちは、川島あゆみです!



Facebook 川島あゆみ

芦屋市政

●連絡先: 高浜町9-2-1632 ●電話: 070-5037-9134

●E-mail: kawashima.ayumi.san.1453@gmail.com

一歩ずつではありますが…

公約実現しています!!

その① 公立幼稚園での

3年保育が1園で試験的にスタート!!

令和3年4月入園より、岩園幼稚園で1クラス(25名)の募集予定です。

公立幼稚園での3年保育を公約に掲げ、議会でも必要性を訴えました。市長より、令和3年4月から試験的に1園で開始すること、また9月議会の委員会では、岩園幼稚園で行うとの説明がありました。加えて川島からは「試験的に一園からというなら、現時点で園児数が減っている他の幼稚園でも取り組むべきではないか」と訴えています。

この数年間、公立幼稚園で3年保育を求める市民運動が続いてきました。今後一園での試験導入結果も踏まえながら、3年保育を市内全域に広げていくよう議論したいと思います。



多くの相談やご要望を頂き、慌ただしく活動しています。6月、9月議会では、合計6つの一般質問を行いました(裏面参照)。12月議会ももうすぐ始まります。

地域の皆さんの声を届けられるよう頑張っていきます!!



その② 南芦屋浜の

新設防潮堤が、景観に配慮され早期に実現へ!!

新設される防潮堤について、南芦屋浜の景観ガイドラインを形作ってきた有識者が所属する「景観アドバイザー会議」に諮り、有識者のアドバイスを踏まえた形とするよう兵庫県(尼崎港湾事務所)に申し入れ、6月議会でも重ねて取り上げました。川島の申し入れを受け、兵庫県は6月の景観アドバイザー会議に諮り、景観面で具体的なアドバイスを得ました。

この防潮堤計画については「安全と景観どちらを重視するのか」という点で市民の間でも意見が分かれていましたが、有識者を交えることでより多くの方が納得できる方向へと進んでいると考えます。なお、11月中に兵庫県の工事説明会が開催され、いよいよ工事がスタートします。

その③ ダイエー芦屋浜店の

バリアフリー化の実現!! 売り場までの安全経路が確保されました!!

7月に株式会社アステムに屋外エスカレータの再稼働を要望しましたが、エスカレータ自体はすでに撤去済みであり、再稼働は難しいとの回答でした。それならば「地下の売り場に続くエレベータまでのバリアフリー経路を確保してください」と要望していたところ、9月上旬に「社内で協議し、できる範囲の改良をしました」という連絡を頂きました!!

写真のように、駐車区画を移動させ、エレベータまでの経路がグリーンで明示されるなどバリアフリー化が実現しました。ご理解・ご協力を頂きました関係者の皆さん、本当にありがとうございました!!

さらなるバリアフリー化に向けて、何か使える補助金がないか?など、研究を続けていきたいと思っています。



ダイエー地下駐車場への入り口

地下駐車場内

ご存知
でしたか?

JR芦屋駅の駅舎改良工事に伴って 駅南タクシー乗り場が使えなくなっています

駅南口を利用する市民にとって不便が生じ、南口で営業をしている個人タクシーも行き場を失っています。10月31日、個人タクシー事業協同組合がJRに約900筆の署名と嘆願書を提出しました。「市民の大切な足であるタクシーの乗り場を、南口を出てすぐに見つけられる場所に確保してほしい」と要望されました。

JR担当者からは、現時点ではクレーンなどの工事車両が入るため、安全面から希望の場所に確保することは難しいが、今後の工事の仮設計画を見直す時期に再検討するとの回答がありました。引き続き、動向を注視していきます。

※現在は「流し」の営業で努力されています。



これまでの議会質問一覧

詳しい内容は芦屋市議会のHPで、議事録や動画で確認できます。

6月議会 (7月3日に一般質問)

■公立幼稚園での3年保育について

→ 令和3年4月より1園でスタートします(表面参照)。

■学童保育について

→ 学校区外の学童へのタクシー移動の問題や、移動を余儀なくされている子ども達の「行きたくない」「居場所が無い」という声をどう考えるのか質問。子ども達にもアンケートを行うなど意見を聞いていくとの答弁。

■南芦屋浜の防潮堤について

→ 「景観アドバイザー会議」で議論されました(表面参照)。

9月議会 (9月11日に一般質問)

■市立打出・大東保育所の民間移管について

→ 民間移管に不安を訴える保護者の要望をどう反映していくのか。特に保育の質をどう担保していくのかを質問。選定委員の保護者枠を増やすなど答弁があったものの、保護者の希望している水準とはかけ離れていると感じた。

■JR芦屋駅南地区再開発事業について

→ まちづくり協議会の運営について改善が必要では?との質問に「やり方を変えていく予定」との答弁。

■南芦屋浜の防災拠点となる公共施設について

→ 潮芦屋交流センターのロビーを改良し、気軽に利用できるようにすることを求めたが「その予定は無い」との答弁。南芦屋浜では公共施設の求める声が根強くあるため、改めて住民要望を聴く機会が必要と感じた。

「核兵器禁止条約」への署名・ 批准を求める日本政府への意見書が **可決!!**

「核兵器禁止条約(※)」が国連で採択され約2年が経過しましたが、日本政府は核保有国との関係から、条約への署名・批准に今なお消極的です。

「芦屋市原爆被害者の会」が、この条約に署名・批准を求め請願を提出。

賛成討論では川島が「1985年に**非核平和都市宣言**を全会一致で決議したこの芦屋から、核兵器廃絶に向けて声を上げることに大きな意味がある」と訴えました。12対8の**賛成多数で請願採択、同じく賛成多数で日本政府へ意見書を提出する運び**となりました。核兵器廃絶に向けて、芦屋から大きな一歩を踏み出しました!!

◆12月議会のスケジュール(抜粋)

11月	25日	議員に対する議案説明
12月	2日	本会議(開会)
	3~5日	委員会(民生文教は4日)
	10~12日	本会議・一般質問
	20日	本会議(閉会)

●主な予定を記載しています。この他にも議会運営委員会などが間に入ります。
●議会の様子は傍聴の他にインターネット中継で視聴できます。ぜひご覧ください。

12月10日(火)10時から
1番目に一般質問を
お気軽に!!傍聴にも
お越し下さい。



日本共産党
川島あゆみ
は
命・暮らしを守るために
市民が主役のまちづくり
頑張ります!!



川島あゆみ

1984年生まれ(35歳)。石川県出身。石川高専を卒業後、三重大学に進学(同大学院修了)。専門分野は建築。約9年間、芦屋市役所で建築技術職として勤務。現在芦屋市議会議員1期目、民氏文教常任委員会に所属。家族は夫と6歳の息子。趣味は一人旅。